

ピースあいち・メールマガジン39号(2013年2月)「所蔵品より」画像  
 大阪毎日新聞1920年8月11日号  
 「真珠夫人」菊池寛 絵 緒崎英朋



大 日一十月八年九正大 (可認物便郵種三第) (四)

# 真珠夫人 (六十四)

菊池寛 画 緒崎英朋

「ユーヂット?」  
 老いた父には、娘の云つた言葉の意味が分らなかつた。  
 「左様で御座います。妾はユーヂットにならうと思ふので御座います。ユーヂットと申しますのは、猶太の美しい娘の名で御座います。」  
 「その娘にならうと云ふのは、さう云ふ意味なのだ!」  
 父は、激しい興奮から覺めて、や、落着いた口調になつて居た。  
 「ユーヂットにならうと申しますのは、妾の方から進んで、あの田勝平の妻にならうと云ふことで御座います。」  
 瑠璃子の言葉は、櫻の如く堅く、氷の如く冷かであつた。  
 「(ヒーツ)と、叫んだまゝ、父は雷火に打たれた如く茫然となつてしまつた。  
 「お父様! お願ひで御座います。さうか妾をない者と諦めて、妾

動機から、申し上げて居るのでは  
 ありません。妾は、法律の網を潜  
 るばかりでなく、法律を道具に使  
 つて、善人を陥し入れようとする  
 悪魔を、法律に代つて、罰してや  
 らうと思ふのです。一家が受けた  
 迫害に、復讐するばかりでなく、  
 社會のために、人間全體のために、  
 法律が罰し得ない悪魔を罰してや  
 らうと思ふのです。お父様のお身  
 代りにならうと言ふやうな、そん  
 な小さい考はかりではありません  
 せん」  
 瑠璃子は、昂然と現代の烈女と  
 云つてもいいやうに、美しく勇ま  
 しかつた。  
 「お前の動機は、それでもいい。が、あの男と結婚することが、何うしてあの男を罰することに成るのだ。何うして、一家が受けた迫害を、復讐することになるのだ。」  
 「結婚は手段です。あの男に對する刑罰と復讐とが、それに續くのです。」  
 瑠璃子は、凛然と火花を發するや



聞 水曜 (日)

の思ふ儘に、させて下さいませ!」  
 瑠璃子は、何時の間にか再び熱狂し始めた。  
 「馬鹿なつ!」  
 父は烈しい然し慈愛の籠つた言葉で叱責した。  
 「馬鹿なことを考へてはいけません! 親の難儀を救ふために子が犠牲になる。親の難儀を救ふために、娘が身を賣る。そんな道徳は、古い昔の、封建時代の道徳ではないか。お前がそんな馬鹿なことを考へる。聰明なお前が、そんな馬鹿なことを考へる。お父様を救はうとして、お前があんな豚のやうな男に身を委す。考へる丈でも汚らしいことだ! お前を犠牲にして、自分の難儀を助からうと考へる、そんなさもしいことを考へる父だと思ふのか。俺は、自分の名譽や位置を守るために、お前の指一本髪一筋を、犠牲にしようとは思はない。そんな馬鹿々々しいことを考へることは、平生のお前にも似合はないぢやないか」  
 父は、思ひの外に、激昂して、瑠璃子をたしなめるやうに云つた。が、瑠璃子は、ピクともしなかつた。  
 「お父様! お考へ違へなかつては、困ります。お父様の身代りにならうなど、そんな消極的な

うに云つた。  
 「お父様、昔猶太のベトウリヤと云ふ都市が、ホロフェルネスと云ふ恐ろしい敵の猛將に圍まれた時がありました。ホロフェルネスは、獅子を搏にするやうな猛將でありました。ベトウリヤの運命は、迫りました。破壊と虐殺とが、眼前に在りました。その時に美しい少女が、ベトウリヤ第一の美しい少女が、侍女をたつた一人連れた切りで、羅衣を纏つた美しい姿を、虎のやうなホロフェルネスの陣營に運んだのです。そして、この少女の容色に魅せられた敵將を、圍中でたつた一突きに刺し殺したので、美しい少女は自分の貞操を犠牲にして、幾萬の同胞の命と貞操を救つたのです。その少女の名こそ、今申し上げたユーヂットで御座います」

新しい出版物  
 ◇古生物學綱要  
 (理學博士 横山又次郎著)  
 多種多様、珍奇なもの、多い前世界の動植物に就ての研究であつて二十數年前「化石學教科書」を著した後に「古生物學」を改題した著者の著述は絶版となつたが、本書出づるに及んで、再びこの特殊な有意義な研究書の世に出た事は大に喜ぶべき事で學界を裨益する事多大であらう。(定價七圓、東京牛込早稻田大學出版部)

ピースあいち・メールマガジン39号(2013年2月)「所蔵品より」画像  
大阪毎日新聞1920年8月11日号の広告



赤玉ポルトワイン

類似品多し  
●赤玉  
御指定を乞

名にこそ替へて……

天の美祿を赤玉の  
夕 安息の香に匂ふ  
旦 希望の血に燃へて

嬉し葡萄の美し酒

且 希望の血に燃へて

夕 安息の香に匂ふ

天の美祿を赤玉の

名にこそ替へて……



純白美乳

水際立つたこの白さ美しさ

浴衣姿によく似合ふ



GOSPEL

男女

強壯

ゴスペル



粉

三、被覆力が特に強いからです  
被覆力が弱いと白粉のノリや  
ノビも悪く、殊に白粉の色艶

を含まざる粘料精良の原料で  
創製してあるからです。それ  
で美顔白粉は益々信用を博し  
てゐるのです。

ピースあいち・メールマガジン39号(2013年2月)「所蔵品より」画像  
大阪毎日新聞1920年8月11日号の広告



使った後の心地  
香氣千金の價あり

アナタノ  
皮膚を艶麗にし光澤を  
増さしむるに欠くべか  
らず御活用遊ばせ

野村外吉商店

金の鶴  
石鱈

最も喜ばれる  
中元の御進物は

エブロン石鱈

香がよくて、垢がよく落ち、肌を清らかに  
いたします故、何處の御家庭でも大好評で  
賣行は年々増すばかりです。(全国到る處に販賣す)

登録 藤澤樟腦 商標

どよぼうに  
土用千後に  
せと  
鍾馗印を

各種類、大形、中形、小形、基石形  
各地薬店小間物店にあり

元賣發  
城京 京東 阪大  
店商吉友澤藤